

令和8年度 教 育 計 画						学校番号 48	
松山市立立岩小学校							
校長名	河野 和正	学級数	4	児童数	19	教職員数	7

ふるさと立岩を愛し誇りに思い、**行動する子**を育てる

校 訓



考える・がんばる・仲よく



地域の自慢 ツツジ

学校の教育目標

自ら学び、心豊かに、活力を持って行動する児童の育成

めざす学校像

- 地域に開かれ、活力を与える学校
- 笑顔と温もりのある学校
- 児童や教職員が明日も行きたくなる学校

めざす児童像

活力のある子

- 考える子
- 仲よくする子
- がんばる子

めざす教師像

- 児童・保護者・地域へ**活力を与える**教職員
- 学び続ける教職員
- 教育愛と使命感に満ちた教職員

フットワーク、チームワーク、ネットワークを生かした
小さな学校でもできる小さな学校だからこそできる教育

好きです立岩! 緑豊か 心育て!

人間愛・自然愛・地域愛

家 庭

- 望ましい生活習慣確立に向けた連携
- 心をつなぐ「あいさつ」「返事」
- 親子の会話、親子読書、親子活動
- 家庭学習の習慣化



地 域

- 立岩っ子見守り隊
- 立岩っ子クラブ(放課後子ども教室)
- 三世代交流活動
- 立岩子ども会議

重点目標	(1) 自分の考えを言葉にし、価値を創造する学びの推進 ・・・「考える子」の育成 ◎ ICT を思考の整理・可視化ツールとして活用し、少人数の強みを生かした「主体的・対話的で深い学び」の充実 「自分の言葉を持つ」授業改善 ○ 読書活動と多様な表現活動による語彙力の拡充 「言葉の引き出し」を増やす基盤づくり ◎ 豊かな地域資源を SDGs の視点で捉えた体験的・問題解決的な学習とキャリア教育の充実 「言葉を価値に変える」探究学習 (2) 多様性を認め合い、想いを言葉で響かせ合う豊かな心の育成 ・・・「仲よくする子」の育成 ○ 互いを尊重し、共に高め合う道徳教育、人権同和教育、特別支援教育の推進 ○ 共感的な人間関係を育む体験活動の充実といじめ・不登校の未然防止 ◎ 感動や感謝を具体的な言葉にして伝え合う活動の日常化 (3) 心身を鍛え、豊かな活力を持って地域と共に行動する子の育成 ・・・「がんばる子」の育成 ○ 基本的生活習慣の定着と体育的活動による基礎体力の向上 ○ 安全・防災意識の高揚と危険を予測・回避し、自他を守る判断力の育成 ◎ 「好きです立岩」を形にする奉仕・参画の充実 (◎令和 8 年度に特に注力する事項)
管理運営	(1) 人的管理（心を見る眼） ○ 教職員のウェルビーイング向上と互いに高め合う職場環境の構築 ○ 地域人材の活用による学校支援体制の促進と小規模の強みを活かした働き方改革の推進 ○ 服務規律の厳守と高い倫理観に基づいた不祥事の根絶 (2) 物的管理（物を見る眼） ○ 危機管理意識の高揚と未然防止を図る環境整備および事故防止対策の徹底 ○ 施設・設備・備品等の効果的な活用と適正な管理 ○ 児童・保護者・地域と共に行う郷土愛を育む教育環境の保全と美化 (3) 事務管理（流れを見る眼） ○ 校務分掌の適正化と責任・協力体制の確立 ○ 北条北地区共同事務室と連携した迅速かつ効率的で適正な事務運営 ○ 公簿・個人情報の厳正な取り扱いと情報の適正な管理・運用
本校教育の特色	本校は、豊かな自然環境に恵まれた学校で、今年度開校 130 年を超える。地域住民は郷土をこよなく愛し、勤労を尊び、優しくおおらかな心情をもち、連帯意識も強い。また、教育熱心で、学校教育に深い理解と協力を示す。 このすばらしい地域の特長を生かしながら、家庭をはじめ地域の諸機関・諸団体との連携を深め、地域に根ざした潤いと活力のある学校づくりを推進する。